

令和4年 4月25日 茨城県政策企画部県北振興局

茨城県北起業型地域おこし協力隊員を新たに4名委嘱!

茨城県では、起業を通じて県北地域の課題解決を図ることを目的に、地域資源の活用につながるビジ ネス等に取り組む起業者を、「茨城県北起業型地域おこし協力隊」の隊員として委嘱する「KENPOKU PROJECT E ※」を進めており、今回、令和4年5月1日付けで以下のとおり、新たに4名委嘱し、その 委嘱式を5月9日(月)に実施しますので、是非ご取材くださいますようお願いいたします。

隊員には、斬新な視点と熱意と行動力で、県北地域に大きな刺激を与えることを期待しています。

※ 「KENPOKU PROJECT E」の「E」には、『茨城県北地域で探検(Explore)し、地域経済(Economy)の 発展や雇用(Employ)を生み出す ため、稼ぐ(Earn)事業(Enterprise)をし、その拡大(Expansion)をする起業家(Entrepreneur)を輩出する』という想いを込めています。

今回委嘱する隊員の概要

氏名		従前の居住地	活動拠点	活動内容
赤羽	悠斗	広島県	日立市	耕作放棄地を活用したアボカドの栽培と販売、アボカドオーナ
		広島市		一制度(権利販売)、空き店舗を再利用したアボカドカフェ開業
すがの世野	発力を発	神奈川県	I X -← HIT	ノマドワーカーの拠点整備、農業のエンタメ化、スマート農
	7010	川崎市		業、3Dプリンター&レーザーカッターによる名産品の開発
がまっ 永松	神うし	神奈川県	日立市	地元企業が活性化する広報事業、地域を盛り上げるイベント運
		川崎市		営事業、県北暮らしの魅力を発信するメディア事業
西村	建郎	福島県	常陸太田市	プログラミング教室の開講、地域交流イベントの企画、地域活
		いわき市		プログラミング教室の開誦、地域交流すべつ下の正画、地域店 性化をテーマとしたアプリ開発

委嘱期間

令和4年5月1日 ~ 令和5年3月31日 (最長3年まで延長可能)

委嘱式

日 時 令和4年5月9日(月)10:00から

場 所 茨城県庁 10 階政策企画部会議室

出席者 茨城県北起業型地域おこし協力隊員 県政策企画部県北振興局長

委嘱者数

委嘱日	人数 ()は活動拠点				
令和2年2月1日	3名(大子町3名)				
令和3年6月1日	3名(日立市1名、常陸大宮市1名、大子町1名)				
8月1日	2名(常陸太田市1名、大子町1名)				
令和4年1月1日	2名(日立市1名、常陸大宮市1名)				
2月1日	1名(常陸太田市1名)				
4月1日	3名(日立市1名、大子町2名)				
5月1日 (今 回)	4名(日立市2名、常陸太田市2名、大子町1名)				
時期未定(準備中)	2名(未定)				
計	20名 ※時期未定(準備中)を含む				

氏名



赤羽 悠斗

活動内容・抱負

新たな特産品「日立アボカド」の創造を通じて、人と社会がつながる豊かなま ちづくりにチャレンジします。

このアボカド事業はただのビジネスではなく、地域社会の抱える、耕作放棄地、雇用、空き家、地域とのつながりの希薄化などの様々な社会問題にアプローチしていくソーシャルビジネスとして取り組んでいき、人と社会がつながる豊かなまちづくりの形を実現します。

そして、東京一極集中の社会構造ではなく、誰もが住みたい場所で自分らしく生きられる社会の実現に向けて、本プロジェクトが全国のモデルケースとなり、社会を変える第一歩にしていきたいと考えています。



菅野 光博

『限界集落の空き家で人・モノ・情報が集まるクリエイティブゲストハウスとして復活させる!』ことをミッションとしています!大子町にある空き家を活用し、エンジニアやクリエイター、ノマドワーカーを集め、交流・情報交換を促すコミュニティ作りの拠点として復活・運用しようと考えており、初めにゲストハウス、ノマドワーカー育成のスクールイベントの2つの事業を中心に計画を進めています。ノマドワーカーの育成を促すことで場所を選ばずに働ける人材増加を促し、田舎移住者の増加に繋げられたらと考えています。今回のプロジェクトにより空き家問題の解決や地方を盛り上げる新しいビジネスモデルを生み出していけるよう挑戦します!



永松 裕士

県北地域の社会課題解決に繋がる「ローカルメディア」の実現に挑戦します。 企業が抱える課題解決へ向けた広報、地域を盛り上げるイベント運営、県北 暮らしの魅力を発信するメディア事業。

これらの活動を包括的に行う地域型メディアとして、企業の理念や戦略に沿ったブランディング、娯楽やコミュニティの創出、地域への愛着を育み「地域経済の活性化・若者の市内就職促進・企業と市民の繋がり」を実現します。この事業の活動と地域の方々のご協力を基に、県北を社会課題解決に取り組む「挑戦者が集まる地域」へ発展させたいと考えております。応援の程宜しくお願いします!



西村 建郎

県北地域において、若者の転出による人口減少が課題となっています。

人口減少の対策としては、いかに子育て世代の転出を減らし移住者を増やせるか、ということが ポイントだと考えており、その為には子育てにとって魅力がある地域である必要があります。

そこで私は、地域の特色を活かしたプログラミング教室をはじめとしたイベントを開催することで、地域活性化に貢献し、県北地域を子育て世代にとってより魅力的な地域にしていきたいと思っています。

【本件に関するお問い合わせ先】

茨城県政策企画部県北振興局 振興 G

担当:草野、木村 TEL:029-301-2715(直通) FAX:029-301-2738